

平成27年10月22日
東北地方整備局
仙台河川国道事務所

みやちゆうまえ
国道45号 宮中前横断歩道橋からのコンクリート片落下について

仙台河川国道事務所が管理する国道45号宮中前横断歩道橋（仙台市宮城野区原町）において、階段部裏側のコンクリート片が歩道部に落下する事象が発生しました。

本件により怪我をされた方の報告はありません。

現地を確認したところ、当該歩道橋の階段部裏側のコンクリートの一部（長さ約9cm、幅4cm、厚さ4cm）が落下したものであることが確認されました。（添付資料参照）

このため、歩道橋の近接目視による点検を行った結果、直ちに落下するような箇所は存在しませんでした。階段部下の立ち入り禁止処置を実施し、安全確保を図っております。

なお、歩道橋の通行に支障はございません。

今後、対策の検討を行い、必要な補修を実施する予定です。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

(道路管理担当)	副所長	たねいち 種市	まさる 優	TEL:022-248-4131(代表)(内線206)
	道路管理第二課長	えんどう 遠藤	とおる 徹	TEL:022-304-1811(道路管理第二課直通)

■位置図



出典：国土地理院ホームページ

■横断歩道橋全景



■階段下全景



■コンクリート片落下箇所



■立ち入り禁止処置



■落下したコンクリート片

